



# ゼオンの海外拠点 –ゼオン マニュファクチャリング ベトナム社編–



STEC®金具の製造



STEC®の組立て

ゼオン マニュファクチャリング ベトナム社は、2012年にベトナム北部ハイフォン市郊外にあるVSIP ハイフォン工業団地内に、ゼオングループのアジア地区の加工事業の拠点として設立されました。現在は、ゼオングループ向けの合成ゴム用折り畳み式コンテナ (STEC®) と粉体塗料を製造しています。

STEC®は、2013年から製造を開始し、2019年度にはその年間生産台数が134,100台に達しました。日本ゼオンの国内工場および海外グループ会社に出荷し、物流過程での梱包資源の削減や保管・管理の合理化に貢献しています。粉体塗料は、2016年からゼオン

グループの(株)トウペの技術を利用して製造しており、STEC®の塗装に使用するとともに(株)トウペからOEMを受託して日本国内に向けても販売しています。

「洗練した加工技術で社会に貢献する」の企業理念のもと、安心してお使いいただける製品を提供すべく、全従業員が一体となり安定・安全な工場づくりを進めております。ベトナムでの事業の立上げや運営ノウハウを活かし、今後も加工組立事業分野のアジア市場展開用拠点としてゼオングループの発展に貢献してまいります。

# ZEON

日本ゼオン株式会社

証券コード 4205

株主のみなさまへ

## 第96期 年度報告書

2020年4月1日 ▶ 2021年3月31日

日本ゼオン株式会社

東京都千代田区丸の内1-6-2 (新丸の内センタービル)  
〒100-8246 電話03 (3216) 1772



## 世界の持続可能性への貢献と、社員の能力と熱意を高める風土改革を通じて「社会の期待と社員の意欲に応える会社」を目指してまいります。

平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

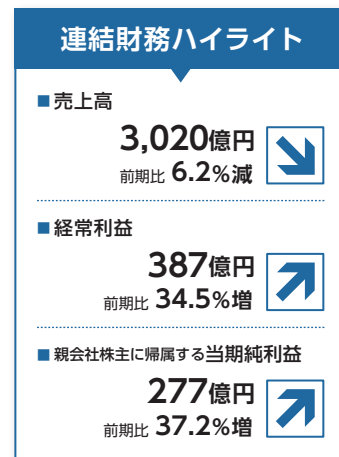
ここに第96期(2020年4月1日から2021年3月31日まで)の報告書をお届けいたします。株主のみならずには引き続き、ご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。



取締役社長 田中公章

**Q** 2021年3月期の連結業績をどのように評価していますか。

**A** 主力製品の拡販が成功し、両セグメントともに営業利益が増加。高機能材料事業は2期連続で最高益を更新しました。



2021年3月期の経営環境は、米中緊張関係の影響が残存する一方、新型コロナウイルスの感染拡大に伴って世界経済の減速が深刻化するなど、総じて厳しい状況で推移しました。こうした中ゼオングループは、エラストマー素材事業においては採算性の向上とグローバル展開の強化に努め、高機能材料事業では付加価値の高い新製品の開発に注力しました。

この結果、当期の連結経営成績は、売上高こそ外部環境悪化の影響を受けて減収となったものの、収益力の強化に向けた取組みが奏功し、営業利益、経常利益、ならびに親会社株主に帰属する当期純利益が前期を大幅に上回る良好なものとなりました。年間配当金は11期連続の増配となる1株当たり22円とさせていただきます。

事業セグメント別の状況を概観すると、エラストマー素材事業は、年度の後半から合成ゴムの需要が回復したことに加え、医療・衛生用手袋向けの合成ラテックスと化成品が好調を維持し、セグメント全体では前期比で減収増益となりました。一方、高機能材料事業は、光学樹脂やEV向け電池材料が堅調に推移したことを受けて増収増益となり、営業利益は2期連続で過去最高益を更新しています。

**Q** 今般、策定・発表された「2030年のビジョン」についてご説明ください。

**A** 「社会の期待と社員の意欲に応える会社」を掲げ、3つの全社戦略に力を注いでいきます。

私たちゼオングループは、「大地の永遠と人類の繁栄に貢献する」、すなわち持続可能な地球と安全で快適な人々の暮らしに貢献することを社会的な使命と認識しています。この使命を果たすべく、「2030年のビジョン」を「社会の期待と社員の意欲に応える会社」と決めました。

「2030年のビジョン」から導き出した「2030年に目指す姿」とそれを実現するための全社戦略としては、①カーボンニュートラル(二酸化炭素の吸収量と排出量の均衡)とサーキュラーエコノミー(循環型経済)を実現するものづくりへの転換を推進し、持続可能な社会に貢献し続ける ②既存事業の磨き上げと新規事業の探索によって、社会課題の解決に貢献する製品・サービスを提供する ③個々の強みを発揮できる「舞台」を全員で創り、「まずやってみよう」「つながろう」「磨き上げよう」の行動があふれる企業を創造する の3つのテーマを設定しています。

この全社戦略に基づき、今後10年間に累計3,500億円の新規投資を実行し、既存事業でROIC(投下資本利益率)9%を達成するとともに、新規事業では2019年度比で600億円の増収を目指します。新規投資による事業拡大と資本効率向上の両立に取り組み、継続的かつ安定的な株主還元を行っていきたくと考えています。

**Q** 本年4月、「2030年のビジョン」を実現するための第一段階の取組みとして、新中期経営計画(2021年度-2022年度)が始動しました。基本方針と主要施策をご紹介ください。

**A** SDGs(持続可能な開発目標)への取組みを本格化し、「2030年のビジョン」実現に向けた基盤づくりを推進します。

新中期経営計画の対象期間である今後2年間は、新型コロナウイルス感染症の終息時期が見通せないなど先行き不透明な事業環境が続くものと見ています。従来以上に慎重な舵取りが求められる中、ゼオングループはSDGsへの全社的な取組みを通じて、「2030年のビジョン」実現に向けた基盤づくりを着実に進めていきます。

具体的には、2050年のカーボンニュートラル達成に向けて独自のマスタープランを策定するとともに、高機能樹脂と電池材料の強化、自動車社会の将来に関する新たな考え方である「CASE」「MaaS」への対応や医療・ライフサイエンス、情報通信(5G/6G)など成長領域へのリソース集中といった戦略的な経営施策を実行し、SDGs貢献製品の売上高比率を順次高めていく計画です。また、グループ社員に対してキャリア形成や働き方など、より多くの「人生の選択肢」を提供することにより、従業員エンゲージメント(自社への信頼感)の更なる向上を目指していきます。

ゼオングループは「2030年のビジョン」とその最初のステージである新中期経営計画に役員・社員全員の力を結集して挑戦し、あらゆるステークホルダーから信頼され期待される企業グループを創り上げてまいります。

## 企業理念=使命

### 大地の永遠と人類の繁栄に貢献する

大地(ゼオ)と永遠(エオン)からなるゼオンの名にふさわしく、独創的な技術・製品・サービスの提供を通じ、「持続可能な地球」と「安心して快適な人々の暮らし」に貢献する

2030年のビジョンは「社会の期待と社員の意欲に応える会社」です。「社会の期待」とはSDGsであると捉え、SDGsへの取組みを通してビジョン達成を目指していきます。

具体的には、ゼオングループの使命・事業内容を踏まえ、当社が注力する社会課題と、それを支える風土や経営基盤を、SDGsの17のゴールのうち特に重点的に取り組む9つと関連づけました。また、ビジョン達成のためにグループ全員が「大切にすること」として、3つの行動を定めました。

## 2030年のビジョン

## 社会の期待と社員の意欲に応える会社



### 当社が注力するSDGs



### 大切にすること

まずやってみよう

つながろう

磨き上げよう

## 2030年のビジョンと全社戦略

2030年のビジョンの具体像として「目指す姿」を設定し、これを実現するために3つの全社戦略を策定しました。この全社戦略の方向性を明確にすべく目標値を設定しました。

### 2030年のビジョン

2030年に目指す姿  
(方向性)

### 2030年に目指す姿から3つの全社戦略を立案

### 全社戦略

### 2030年の目標値

#### 「社会の期待」 に応える

持続可能な社会に  
貢献し続ける

カーボンニュートラルと  
サーキュラーエコノミーを  
実現する「ものづくり」への  
転換を推進する

日本化学工業協会の  
指針等を踏まえ今後設定

社会にとって  
なくてはならない  
製品・サービスを  
提供する

既存事業を「磨き上げる」

SDGs貢献製品の  
売上高比率 **50%**

既存事業  
ROIC **9.0%**

新規事業を「探索する」

新規事業  
売上高 **+600**億円  
(2019年度比)

#### 「社員の意欲」 に応える

「まずやってみよう」  
「つながろう」  
「磨き上げよう」の  
行動があふれている

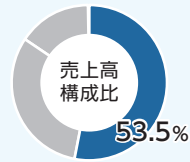
「舞台」を全員で創る

従業員  
エンゲージメント **75%**  
外国人/  
女性役員比率 **30%**

売上高

会社基盤を支える事業

エラストマー素材  
事業部門



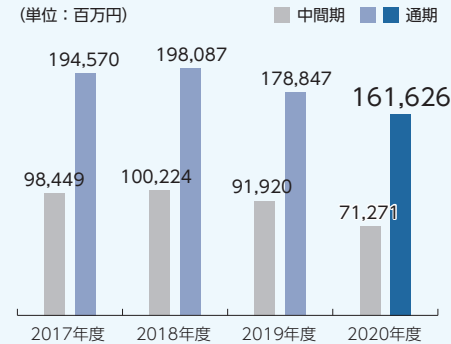
- 合成ゴム
- 合成ラテックス
- 化成品

1,616億26百万円

9.6%  
(前期比)



売上高の推移



概要

合成ゴム

年度の後半は主要市場である自動車産業向けを中心に需要は回復傾向となりましたが年度前半の落ち込みを挽回するには至らず、全体の売上高、営業利益ともに前期を下回りました。

合成ラテックス

化粧品材料や一般工業品、樹脂改質用途などの需要低調により、全体の売上高は前期を下回りましたが、新型コロナウイルスの感染拡大を背景とした医療・衛生用手袋市場の需要拡大による販売価格上昇により、営業利益は前期を上回りました。

化成品

欧米、アジアとも需要が底堅く販売数量は前期を上回りました。原料市況に伴い製品価格が下落したことから、全体の売上高は前期を下回りましたが、営業利益は前期を上回りました。

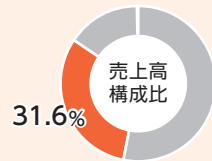
● 当事業部門全体の売上高は1,616億26百万円(前期比9.6%減)、営業利益は122億83百万円(同27.4%増)となりました。



製品用途例

新規展開を中心とする事業

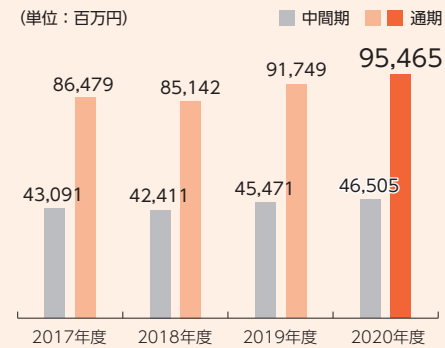
高機能材料  
事業部門



- 高機能樹脂
- 高機能ケミカル
- 医療器材

954億65百万円

4.1%  
(前期比)



高機能樹脂

光学樹脂、光学フィルムとともに販売が堅調に推移しました。この結果、高機能樹脂関連全体の売上高、営業利益ともに前期を上回りました。

高機能ケミカル

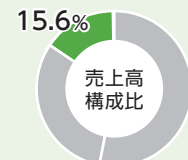
トナーおよび電池材料は売上高、営業利益ともに前期を下回りました。化学品は売上高、営業利益ともに前期を上回りました。電子材料は、売上高は前期を下回りましたが、営業利益は前期を上回りました。この結果、高機能ケミカル関連全体の売上高は前期を下回りましたが、営業利益は前期を上回りました。

● 当事業部門全体の売上高は954億65百万円(前期比4.1%増)、営業利益は219億60百万円(同26.9%増)となりました。



製品用途例

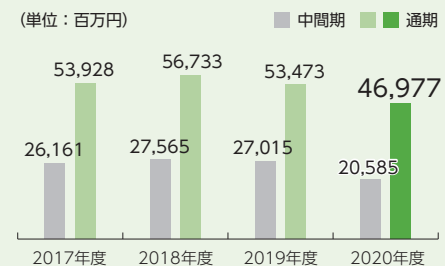
その他の事業部門



- RIM 配合液・成形品
- 塗料ほか

469億77百万円

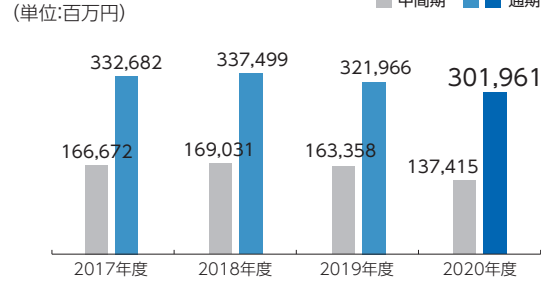
12.1%  
(前期比)



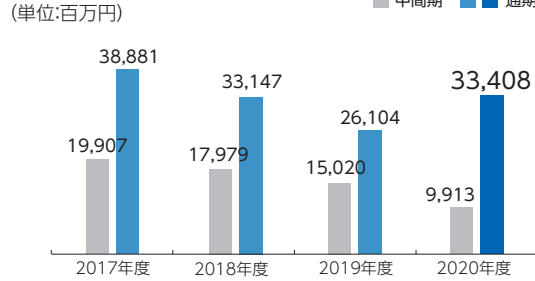
● 子会社の商事部門等の売上高が前期を下回りました。この結果、全体の売上高は469億77百万円(前期比12.1%減)、営業利益は21億56百万円(同2.7%増)となりました。



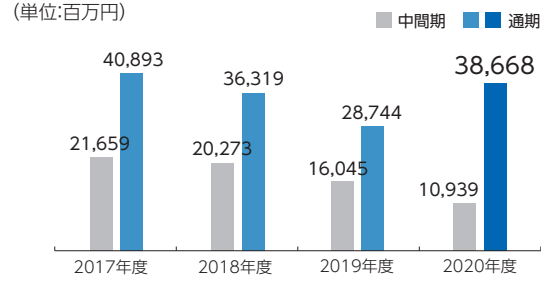
売上高



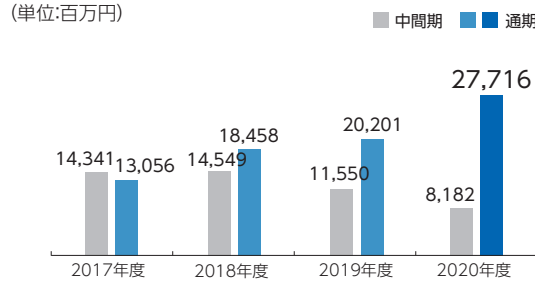
営業利益



経常利益

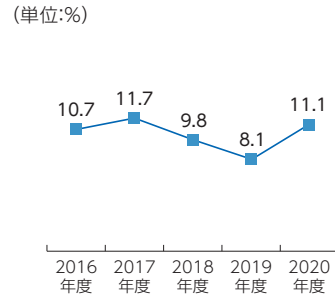


親会社株主に帰属する当期純利益

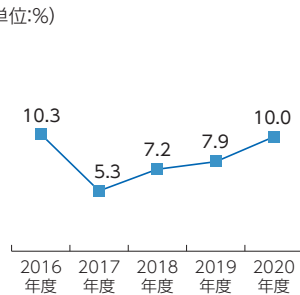


**POINT** 新型コロナウイルスの感染拡大に伴う世界経済の悪化等の影響を受け、売上高は前期を下回りましたが、収益力強化に向けた取組みが奏功したこと等により、営業利益および経常利益は前期を上回り、親会社株主に帰属する当期純利益は過去最高を達成しました。

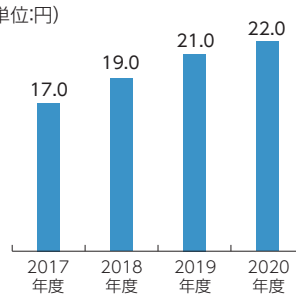
営業利益率\*



ROE (自己資本当期純利益率)\*

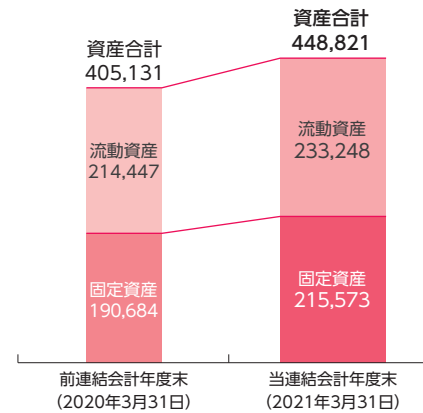


年間配当金

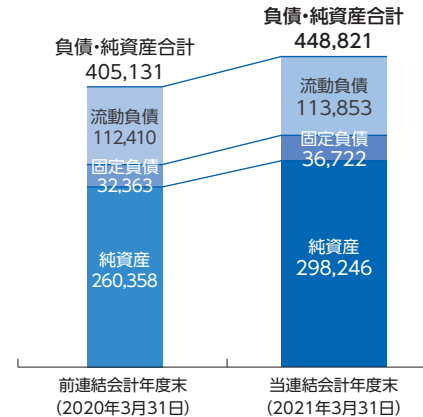


\*営業利益率およびROE(自己資本当期純利益率)につきましては、各年度の通期実績値の推移をお示しております。

連結貸借対照表 (単位:百万円)

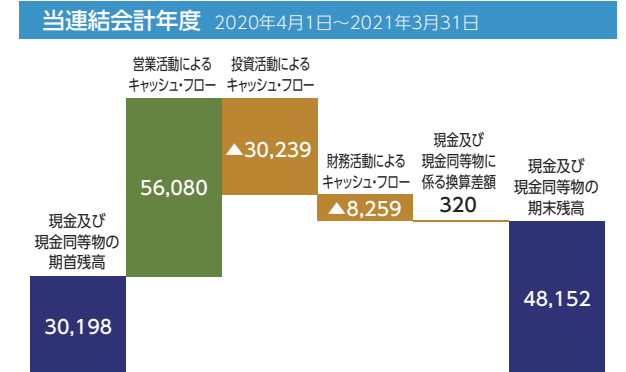


**POINT** 棚卸資産などが減少しましたが、現金及び預金、投資有価証券などが増加したことにより、資産合計は前年度末に比べて増加しました。



**POINT** 引き続き借入金の返済を進めましたが、繰延税金負債、修繕引当金などが増加したことにより、負債合計は前年度末に比べて増加しました。

連結キャッシュ・フロー計算書 (単位:百万円)



株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
配当金受領株主確定日	3月31日および中間配当を行うときは9月30日
基準日	毎年3月31日 (その他臨時に必要があるときは、あらかじめ公告します。)
公告方法	電子公告 <a href="https://www.zeon.co.jp/">https://www.zeon.co.jp/</a> (ただし電子公告によることができない事故その他のやむを得ない事由が生じたときは日本経済新聞に掲載します。)
株主名簿管理人	みずほ信託銀行株式会社 東京都中央区八重洲一丁目2番1号
同連絡先	みずほ信託銀行株式会社 証券代行部 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 (〒168-8507) 電話 0120-288-324 (フリーダイヤル)
特別口座の口座管理機関	三井住友信託銀行株式会社 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
同連絡先	三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 (〒168-0063) 電話 0120-782-031 (フリーダイヤル)

住所変更、単元未満株式の買取・買増等のお申し出先について

株主様の口座のある証券会社にお申し出ください。  
なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申し出ください。

未払配当金の支払いについて

株主名簿管理人であるみずほ信託銀行株式会社にお申し出ください。

■ 会社の概要 (2021年3月31日現在)

商号 日本ゼオン株式会社  
(ZEON CORPORATION)  
設立 1950年4月12日  
資本金 242億1千1百万円  
本社 〒100-8246  
東京都千代田区丸の内1-6-2  
新丸の内センタービル  
電話 03(3216)1772  
従業員 3,502名(連結)

■ 役員 (2021年6月29日現在)

取締役社長	田中 公章	常務執行役員	豊嶋 哲也
取締役	平川 宏之(☆)	常務執行役員	曾根 芳之
取締役	松浦 一慶(*)	執行役員	渡辺 えりさ
取締役	北畑 隆生	執行役員	小瀬 智之
取締役	南雲 忠信	執行役員	渡辺 誠
取締役	池野 文昭	執行役員	川中 孝文
常勤監査役	古谷 岳夫	執行役員	江口 勉
常勤監査役	林 佐知夫	執行役員	富永 哲
監査役	郡 昭夫	執行役員	大井 喜信
監査役	西島 信竹	執行役員	小西 裕一郎
監査役	木村 博紀	執行役員	山本 寛
		執行役員	中島 和雄

(☆) の取締役は常務執行役員を兼務しております。  
(\*) の取締役は執行役員を兼務しております。

■ 株式の状況 (2021年3月31日現在)

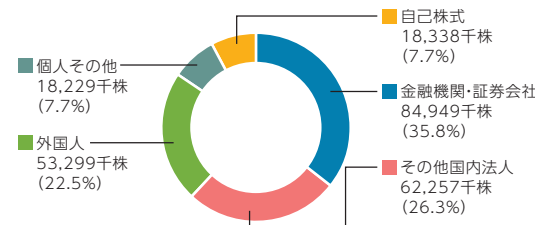
発行可能株式総数 800,000,000株  
発行済株式の総数 237,075,556株  
株主数 8,709名(前年度末比575名減)

大株主

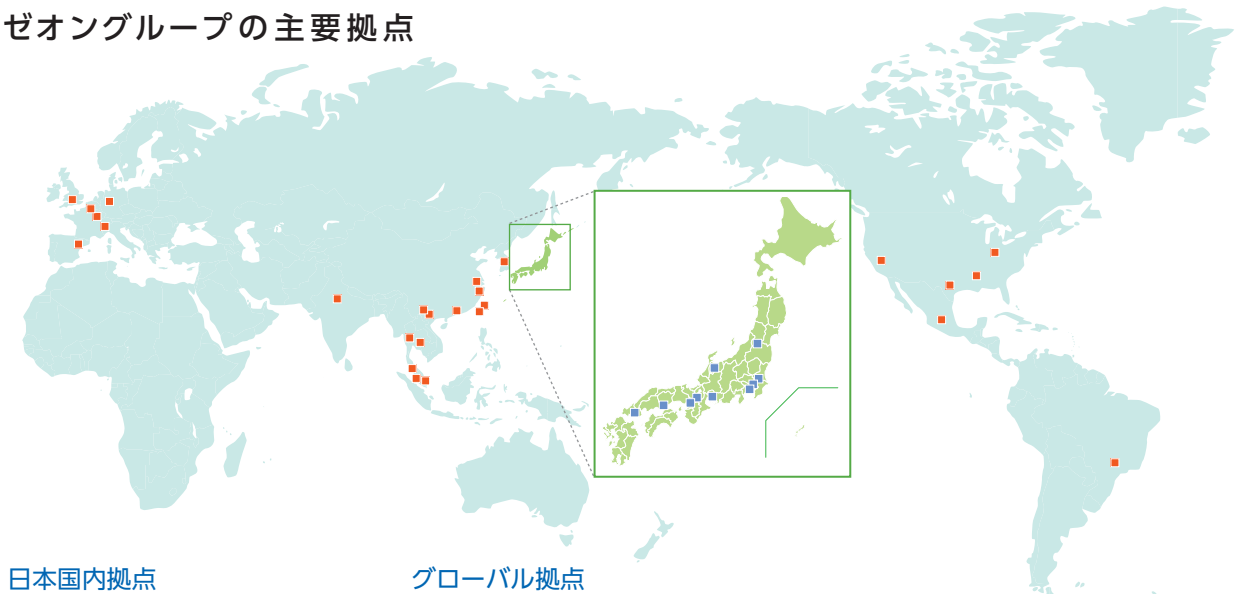
株主名	当社への出資状況	
	持株数(千株)	持株比率(%)
横浜ゴム株式会社	22,682	10.37
日本マスタートラスト 信託銀行株式会社(信託口)	13,105	5.99
株式会社日本カストディ銀行 (信託口)	11,089	5.07
株式会社みずほ銀行	9,600	4.39
朝日生命保険相互会社	7,679	3.51
旭化成株式会社	6,438	2.94
全国共済農業協同組合連合会	5,675	2.59
農林中央金庫	4,000	1.83
STATE STREET BANK AND TRUST COMPANY 505001	3,881	1.77
日本ゼオン取引先持株会	3,770	1.72

(注) 1.持株数は千株未満を切り捨てて表示しております。  
2.当社は自己株式18,338千株を保有しておりますが、上記の表には記載して  
おりません。また、持株比率は自己株式を控除して計算しております。

所有者別分布状況



■ ゼオングループの主要拠点



日本国内拠点

- 日本ゼオン株式会社
  - 本社
  - 総合開発センター
  - 高岡工場
  - 川崎工場
  - 株式会社オプテス
  - ゼオンエフアンドビー株式会社
  - ゼオンオプトバイオラボ株式会社
  - ゼオン化成株式会社
  - ゼオンケミカルズ米沢株式会社
  - ゼオンナノテクノロジー株式会社
  - ゼオンノース株式会社
  - ゼオンポリミクス株式会社
  - ゼオンメディカル株式会社
  - ゼオン山口株式会社
  - 東京材料株式会社
  - 株式会社トウペ
  - RIMTEC株式会社
  - ZSエラストマー株式会社
  - 岡山ブタジエン株式会社
  - ジスイنفオテクノ株式会社
- 徳山工場
- 水島工場
- 大阪事務所
- 名古屋事務所

グローバル拠点

アジア・オセアニア

- 瑞翁(上海)管理有限公司
- 瑞翁貿易(上海)有限公司
- 瑞翁貿易(上海)深圳分公司
- 瑞翁化工(上海)有限公司
- 瑞翁化工(広州)有限公司
- 瑞翁(広州)医療器械有限公司
- 瑞翁化成塑料(常熟)有限公司
- 泉瑞股份有限公司
- 台湾瑞翁股份有限公司
- Zeon Korea Co., Ltd.
- 済新株式会社
- Zeon Chemicals Singapore Pte. Ltd.
- Zeon Asia Pte. Ltd.
- Zeon Asia Malaysia Sdn. Bhd.
- Zeon Chemicals (Thailand) Co., Ltd.
- Zeon Advanced Polymix Co., Ltd.
- Zeon Chemicals Asia Co., Ltd.
- Zeon Manufacturing Vietnam Co., Ltd.
- Zeon Research Vietnam Co., Ltd.
- Zeon India Private Limited

欧州

- Zeon Europe GmbH
- Zeon Europe GmbH - Branch in France
- Zeon Europe GmbH - Branch in Spain
- Zeon Europe GmbH - Branch in Italy
- Zeon Europe GmbH - Branch in U.K.
- Telene S.A.S.

北米・中南米

- Zeon Chemicals L.P.
- Zeon Chemicals L.P. R&D Center
- Zeon Chemicals L.P. Kentucky Plant
- Zeon Chemicals L.P. Mississippi Plant
- Zeon Chemicals L.P. Texas Plant
- Zeon Specialty Materials Inc.
- Zeon do Brasil Ltda.
- Zeon Kasei Mexico S.A. de C.V.